

# 特 集

## 題 目

## 執筆者

### vol.23 no.1 人工呼吸関連肺炎

(2006年)	巻頭言	行岡 秀和
	VAP診断	相馬 一亥
	VAPの予防	福家 伸夫
	VAPの治療	長谷川隆一・他
	VAPと看護・ケア	米山多美子
	VAPと呼吸ケア	宮川 哲夫

### vol.23 no.2 呼吸ケアは誰が担うべきか？

(2006年)	巻頭言	宮川 哲夫
	呼吸ケアは誰が担うべきか—そして、急性期呼吸管理はどこで行うべきか—	小野寺睦雄
	3学会呼吸療法認定士と呼吸ケア	大村 昭人
	本邦における呼吸ケアの現状と課題	鷗澤 吉宏
	看護師の立場から	松木 恵理
	理学療法士の立場から	堀 竜次
	臨床工学技士の立場から	野口 裕幸
	米国呼吸療法士の立場から	南雲 秀子

### vol.24 no.1 ARDS／ALI

(2007年)	巻頭言	柳下 芳寛
	ARDS／ALIの病態と診断	竹田 晋浩
	ARDS／ALIの人工呼吸療法—肺保護戦略とその問題点—	妙中 信之
	ARDS／ALIの薬物療法	橋本 悟
	ARDS／ALIに対する呼吸理学療法	神津 玲
	ARDS／ALIに対する看護	長嶋 智美

### vol.24 no.2 在宅人工呼吸の問題点の今後の展望

(2007年)	巻頭言	中沢 弘一
	在宅人工呼吸の現状と問題点	石原 英樹
	在院人工呼吸から在宅人工呼吸へ医療機関の取り組み	山本 真
	在宅人工呼吸療法における人工呼吸器や関連機器のメンテナンスをいかに行うべきか	瓜生 伸一

### vol.25 no.1 人工呼吸に関する用語の標準化

(2008年)	巻頭言	多治見公高
	人工呼吸に関連する用語の標準化	中沢 弘一
	人工呼吸に関連する用語の標準化—現状と問題点 看護師の立場から—	丸山美津子

人工呼吸器の種類と用語統一の必要性—臨床工学技士の役割と立場から—

山崎 功晴

人工呼吸に関連する呼吸理学療法の用語の標準化—現状と問題点—

石川 朗

**vol.25 no.2 Airway Pressure Release Ventilation (APRV)を考える**

(2008年) 巻頭言

小谷 透

APRVの基本原理

磨田 裕

APRVの適応と禁忌

尾崎 孝平

APRVの使用法—各種人工呼吸器の特徴—

升田 好樹・他

ALI／ARDSに対するAPRV

小谷 透・他

新生児呼吸不全に対するAPRV

近藤 乾

臨床工学技士からみたAPRVの実際

山本 信章

**vol.26 no.1 NPPV**

(2009年) 巻頭言

星 邦彦

ALI／ARDSに対するNPPV

谷口 博之・他

COPD・気管支喘息に対するNPPV療法

石原 英樹

急性心不全(心原性肺水腫)に対するNPPV

竹田 晋浩

術後呼吸不全に対するNPPV

坪光 祥晃・他

小児呼吸不全に対するNPPV

陳 和夫・他

NPPVと看護

濱本 実也

NPPVと呼吸理学療法

俵 祐一・他

**vol.26 no.2 急性呼吸不全患者における呼吸生理**

(2009年) 巻頭言

大竹 一栄

Pao<sub>2</sub>の維持

山田 芳嗣

呼吸管理と死腔

落合 亮一

呼吸管理と呼吸中枢

西野 卓

PEEP設定を中心とした呼吸換気力学

新田 憲市・他

急性肺傷害における呼吸と肺循環

丸山 一男・他

呼吸不全における呼吸リハビリテーション

長谷川 聡・他

**vol.27 no.1 体外式陽陰圧式人工呼吸**

(2010年) 巻頭言

柳下 芳寛

適応と展望

小谷 透

急性呼吸不全

三井 誠司・他

小児への応用

岡田 邦之・他

筋萎縮性側索硬化症

荻野美恵子

看護師の立場から

劔持 雄二

リハビリテーションの立場から

山中 悠紀・他

臨床工学技士の立場から

佐藤 敏朗

**vol.27 no.2 急性呼吸不全による人工呼吸患者の栄養管理ガイドライン」をふまえて**

(2010年)	巻頭言	氏家 良人
	経腸栄養か？ 静脈栄養か？	西田 修
	栄養アセスメント、経腸栄養の開始時期・開始時の注意点	海塚 安郎
	栄養の組成と投与量、血糖管理	巽 博臣・他
	経腸栄養療法の免疫学的栄養管理、成分調整	佐藤 格夫・他
	ビタミンと微量元素	長野 修
	看護面からの検討	清水 孝宏
	栄養サポートチームの役割	田中 弥生

#### vol.28 no.1 人工呼吸患者の呼吸理学療法

(2011年)	巻頭言	志馬 伸朗
	基本手技	千住 秀明・他
	評価法	眞淵 敏
	ALI/ARDS に対する呼吸理学療法	宮川 哲夫
	COPD 急性増悪における呼吸理学療法	神津 玲・他
	心不全一心不全患者の呼吸不全と呼吸理学療法の考え方について	齊藤 正和・他
	小 児	植田 育也
	呼吸理学療法と看護	林 真理
	理学療法士に何ができるか？	玉木 彰

#### vol.28 no.2 非常時の人工呼吸の対応

(2011年)	巻頭言	大塚 将秀
	被災時の対応	松川 周
	普段からの備え	磨田 裕

#### vol.29 no.1 RSTは呼吸療法の安全にいかに関与するか

(2012年)	巻頭言	長谷川隆一
	RSTの役割	石原 英樹
	呼吸ケアチームは有意義である。しかし限界もある	宮手 美治
	神経筋疾患の呼吸管理とRST—人工呼吸器落下事故—	安間 文彦
	神経筋疾患の窒息と気管切開を回避するための終日NPPVを支えるチーム	石川 悠加

#### vol.29 no.2 成人型高頻度振動換気法の適応・方法・効果

(2012年)	巻頭言	中根 正樹
	HFOの基礎知識	中川 聡
	成人ARDSに対するHFOV導入と初期設定	長野 修
	HFOVの設定変更と併用療法、離脱方法	関口 幸男
	HFOV中のモニタリングと鎮痛・鎮静・筋弛緩	松田 憲昌
	HFOV中の看護における注意点	須賀 恭子

#### vol.30 no.1 自動ウィーニング機構

(2013年)	巻頭言	小谷 透
---------	-----	------

HAMILTON-G5: Adaptive support ventilation (ASV™)  
Servo: Automode  
ドレーゲル: SmartCare<sup>R</sup>

渕上 竜也  
齋藤 浩二  
石川 晴士

**vol.30 no.2 肺保護療法の最適化をめざす**

(2013年) 巻頭言

肺保護療法のエビデンスと問題点

気管挿管下人工呼吸と肺保護戦略: LTVの先にあるものは?

気管挿管下の人工呼吸と肺保護戦略—HFOV—

NPPVと肺保護戦略

究極の肺保護療法を求めて—Pumpless Extracorporeal Lung Assistの現状—

鶴田 良介  
藤野 裕士  
小谷 透  
長野 修  
長谷川隆一  
市場 晋吾

**vol.31 no.1 慢性期人工呼吸—Post-ICU長期人工呼吸: 私の施設ではこうしています—**

(2014年) 巻頭言

特集によせて: Post-ICU長期人工呼吸の諸問題

私の施設ではこうしています

私の施設ではこうしています

私の施設ではこうしています

丸川征四郎  
岡元 和文  
奥野 邦男  
米山 重人  
玉城 正弘

**vol.31 no.2 急性期NPPV療法**

(2014年) 巻頭言

急性心原性肺水腫に対するNPPV療法

慢性閉塞性肺疾患の増悪に対するNPPV療法

人工呼吸離脱のためのNPPV療法

術後患者におけるNPPV療法—開腹術、肺切除術、心臓手術などの術後—

胸部外傷や気管支喘息など救急疾患におけるNPPV療法

急性呼吸促迫症候群に対するNPPV療法

市中肺炎に対するNPPV療法

中根 正樹  
杉田 慎二・他  
横山 俊樹・他  
狩野 峻子・他  
内山 昭則  
松本 尚也・他  
徳平 夏子・他  
仁多 寅彦・他